

TOPICS

エリアニュース

地域の話

トンネル内の温度管理に注意を



JAnas生産部会は5月18、19の両日、ナス現地指導会を管内3会場で開きました。

計画的な早期摘果で果実肥大を



JAringo部会は5月18、19の両日、リンゴ現地指導会を管内13会場で開きました。

トップブランドを願い
県知事が田植え



金色の風を栽培する3JA（いわて平泉、岩手ふるさと、江刺）の栽培研究会は5月8日、達増拓也岩手県知事による田植え式を行いました。

ほ場を観察し予防散布をしっかりと



JAnegi部会は5月1、2の両日、管内2会場で指導会を開きました。

おいしい野菜作りを学ぶ



JA女性部東山中央支部は5月19日、(株)渡辺採種場の高橋秀行さんを講師に野菜作り講習会を開きました。

とまとジュースが大人気



JAは5月7日、一ノ関駅東口橋上通路で開かれた駅マルシェに出店し、管内農産物のPRを行いました。

平泉ワイナリー誕生

農事組合法人アグリ平泉は4月27日、平泉町産のリンゴを使ったシードルの販売を開始しました。（写真は道の駅平泉にて）



良品出荷に向け意識統一



JA花き部会切り花・鉢物専門部は5月16日、スターチス出荷規格目揃え会を行いました。

テーマは「西行法師と束稲山の桜」



(農)アグリ平泉は5月27日、「第9回ライス・アートinひらいずみ」を開催。約200人が参加。下書きに沿って4種類の古代稲の苗を植えました。

おしゃれな寄せ植えが完成



JA女性部室根中央支部は5月25日、第1回女性部教室を開き、花き農家の島山修一さん(室根)を講師に寄せ植え講習会を行いました。

新人職員が体験で地域農業を学ぶ



今年JAに入組した新採用職員12人は5月中旬の4日間、農業研修を行い田植えなど作業に汗を流しました。

出荷規格の確認をする部会員



促成キュウリの規格確認で 良品出荷へ

JAきゅうり部会出荷規格指導会

JAきゅうり部会は4月28日、促成キュウリの出荷規格指導会を花泉町の永井野菜集荷場で開き、これから出荷が本格化する促成キュウリの規格を確認し意識統一を図りました。また、同部会では病害虫の判別を分かりやすく掲載したオリジナルの冊子に関係機関と協力して発行。部会員全員に配布し効果的で効率の良い防除で収量アップを狙います。



草取りをする女性部員

特養で草取りのボランティア

JA女性部一関中央支部真滝支部

JA女性部一関中央支部真滝支部は4月28日、特別養護老人ホーム明生園で草取り作業のボランティアを行いました。部員27人が参加し、施設入口から続く花壇の草取りや植木の剪定作業に汗を流しました。同支部の小岩泰子副部長は「先輩方が続けてきた活動を今後も継続し、地域に一つしかない施設の手助けになればうれしい」と話しました。

広い草地でのびのびする牛



預託牛放牧スタート

JA運営の公共牧場



夏季放牧を安全祈願

JAが管理運営する一関市の公共牧場の夏季放牧が本格的に始まり、安全祈願祭を室根高原牧野で5月1日、須川牧場で2日に行いました。JA、市、農家などが出席し畜産振興と安全な運営管理に誓いを新たにしました。室根高原牧野放牧互助会長の及川公志さん(大東)は「家では搾乳作業が忙しいので預けられるのは助かる。良い環境の中で丈夫に育てほしい」と期待を込めました。



出荷規格の確認をする部会員

生育好調、病害虫防除の徹底を

JAピーマン部会出荷規格目揃え会

JAピーマン部会は5月18日、出荷規格目揃え会を開きました。これから本格化するピーマンの出荷規格を確認し、良品生産に向けた今後の管理に理解を深め、信頼される産地づくりに決意を新たにしました。JA園芸課の菅原真一職員は「産地の信用をさらに高める様に、選別をしっかりとし、病害虫被害果を混入させないように」と注意を促しました。



笑顔あふれる農業体験

「おいしくな〜れ!」



愛心幼稚園

佐々木弘さん（花泉）らの指導で5月8、22の両日、サツマイモの苗などを植えました。

「たくさんのお米ができてほしい」



滝沢小

田んぼ所有者の蜂谷艸平さん（滝沢）とJA一関青年部真滝支部の指導で5月8日、田植え体験を行いました。

「農産地中里」をテーマに学習



中里小

JA一関青年部中里支部の指導で4月27日、種もみの芽出しや育苗を学びました。今年はバケツ稲の栽培に挑戦しています。

生きもの調査なども予定



平泉小

JA平泉青年部とJA職員の指導で5月16日、田植え体験を行いました。

種まきから頑張りました



金沢小

佐々木弘さん（花泉）など地元農家、JA花泉青年部金沢支部、JA職員の指導で5月12日、田植え学習を行いました。

水稲育苗から学ぶ



巖美小

地域の農家やJA職員の指導で5月10日、田植え学習を行いました。

10年間の取り組み



清田小

小学校統合前最後の田植え体験を5月17日、全校児童39人と保護者も参加して行いました。

バケツ直播に挑戦



藤沢小

JA藤沢青年部 高橋賢志さんの指導で5月17日、バケツ稲の種まきをしました。

メダカ田んぼに田植え



川崎小

JA川崎青年部とJA職員の指導で5月16日、田植え体験を行いました。

コシヒカリのお米が楽しみ



赤荻小

田んぼ所有者の阿部邦弘さん（赤荻）、地域ボランティア、保護者、JA職員の指導で5月23日、田植え体験を行いました。

泥の感触、気持ちいい!



東山小

田んぼ所有者の高橋宏藏さん（東山）、JA東山青年部、JA職員の指導で5月23日、田植え体験を行いました。

元気に育って!



一関小

ほほえみ、たんぼぼ組の児童6人が5月22日、バケツに「ひとめぼれ」の苗を植えました。